

令和7年度（2025年度）第3年次編入学試験問題

小論文

（経済学部）

解答時間 90分

配点 100点

注意 解答はすべて解答用紙に記入すること。

令和7年度(2025年度)
大分大学経済学部第3年次編入学試験

「小論文」

次の問題 1 ～ 4 のうち2問を選択して解答しなさい。

*解答用紙は1問につき1枚を使用しなさい。

*解答用紙には選択した問題番号を必ず記入しなさい。

1

ふるさと納税制度の趣旨と創設の背景を説明したうえで、この制度の成果と課題についてあなたの考えを述べなさい。

2

日本における現在の人口ピラミッド(年齢別人口構成図)の特徴とその理由を説明したうえで、2040年に予想される形状を理由とともに述べなさい。

3

1997年の改正男女雇用機会均等法で、採用や昇進などで男女差を設けることが禁じられました。しかし、厚生労働省の調査によると、2023年には、男性の賃金を100としてみた場合の女性の賃金は74.8となっています。また、2023年度の企業の管理職(課長にあたる役職以上)に占める女性の割合は12.7%という結果も出ています。こうした男女の格差を是正するためにはどうすればよいか、あなたの考えを述べなさい。

4

世界の中で、日本は起業の件数が相対的に少ないといわれています。一方で、日本の政府は、起業が日本経済を活性化させるのに必要な行動だと考えています。日本で起業が少ない理由や背景を説明したうえで、どうすれば起業が多くなるかについてあなたの考えを述べなさい。